

2016年3月 人間社会学部 人間社会学科卒業

就職先：証券会社

英語力向上プロジェクト参加回数：3回

●英語力向上プロジェクトは、英語力向上において役に立ちましたか。

ランメソッドを通して「聴く力」が上がりました。レッスンでは、ネイティブ講師の質問に対して、瞬時に答えるよう求められました。必然的に集中力が高まる環境に置かれたことで、リスニング力が上がり、少し自信ができました。ランメソッドで、以前よりもリスニングの点数が上がり、モチベーションを高めることができました。

●英語力向上プロジェクト以外で、英語力向上の面で努力したことは何ですか。

昔から映画鑑賞が好きで、よく洋画を見ていました。今までは吹き替えで見ていましたが、ここ最近は、英語力を伸ばすために、英語を聞きながら日本語字幕で見るようにしています。また、短いセリフだったら、リピートしたり、次このセリフがくると予想したり、楽しみながら映画鑑賞と英語の勉強をしていました。この方法でしたら、三日坊主だった私でも続けることができたので、おすすめです。そのうち、字幕なしで鑑賞できるようになりたいと考えています。

●社会人になる上での抱負を教えてください。

私の座右の銘は「凡事徹底」です。「当たり前のことを当たり前でできる」という意味なのですが、簡単そうに聞こえて意外と難しいと思います。挨拶をしっかりと、約束を守る、嘘はつかない、人の悪口や陰口を言わないなど人として、当たり前でできることを疎かにすることなく、社会人になってもこのことを心掛けていきたいと考えていきます。

また、「リスニング力」と「英会話力」をさらに伸ばしたいので、オンライン上や英会話教室に通うなど自分に合っている方法を探し、英語で会話する機会を作り、1日1時間とはいなくても、週1日でもレッスンを受け続けたいと考えています。

●後輩に向けてメッセージをお願いします。

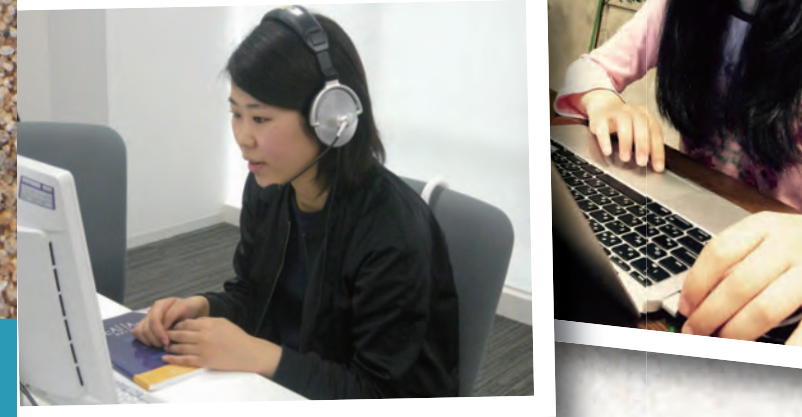
英語力を伸ばしたい！外国人と会話がしたい！などいろいろな理由で英語を学びたい方！英語力向上プロジェクトに是非ご参加ください。得することはあっても、損することは絶対にありません！！ネイティブ講師と英語を話す機会はそう多くないと思うので、このような機会を大切に、また勉強できることに感謝し、2020年の東京オリンピックで世界中の人から日本人は英語が上手だ！心がこもっているね！と思われるように一緒に英語力を伸ばしましょう。



実践女子大学
実践女子大学短期大学部

実践女子

英語力(TOEIC)
向上プロジェクト
ONE ON ONE SKYPE 英会話



2016年3月 文学部 英文学科卒業

就職先：航空会社

英語力向上プロジェクト参加回数：2回

●英語力向上プロジェクトは、英語力向上において役に立ちましたか。

とても役に立ったと思います。私の場合は大学でも英会話の授業をとっていたのですが、大人数の前では失敗を恐れて、なかなか自分から発言することができませんでした。しかし、英語力向上プロジェクトでは、1:1の授業で受講者の英語力に合わせて先生が授業を進めてくれます。先生は細かい発音の仕方や文法を丁寧に直して下さり、気軽に質問できるようなフレンドリーな先生ばかりだったので私も臆病にならずにたくさん英語を使うことができました。また、授業のはじめに行うフリートークでは最近あった出来事などリラックスした気持ちで英会話を楽しめるのでこのプロジェクトを始めてから英語を身近に感じることができるようになりました。

●英語力向上プロジェクト以外で、英語力向上の面で努力したことは何ですか。

日常に英語を多く取り入れるようにしていました。たとえば、私はカフェでアルバイトをしているのですが、外国人がご来店された場合は英語で接客をするよう心掛けています。スムーズにコミュニケーションをとる難しさを痛感し、どうしても伝わらないときは、違う言いまわしを試してみるなど、少しでも成長できればと思い続けていました。

●社会人になる上での抱負を教えてください。

英語が必要となる職業なので社会人になっても毎日こつこつと英語の勉強をしようと思っています。また、2020年の東京オリンピックまでには英語を使いこなせるように、そして新たな言語にも挑戦したいと考えています。

●後輩に向けてメッセージをお願いします。

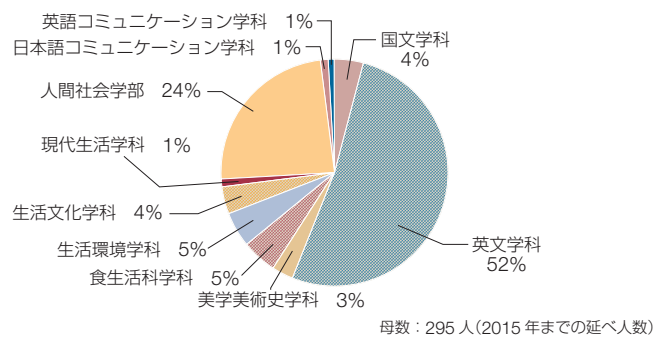
このプロジェクトは個人のペースや力に合わせて進行するので、着実にレベルアップできると思います。もともと英語に対して苦手意識のあった私もプロジェクトを経て克服することができました。みなさんもぜひチャレンジしてみてください。

英語力向上プロジェクトについて

本学では、マンツーマンで英会話を習うSkype（スカイプ）でのライブ型オンラインレッスンを、本学独自の「英語力向上プロジェクト」（2013年度から理事会重点施策、2016年度からは教学重点特別事業）として学生へ提供しています。英語力向上プロジェクトには、これまで約300名（※2015年度までの延べ人数）の学生が参加しています。

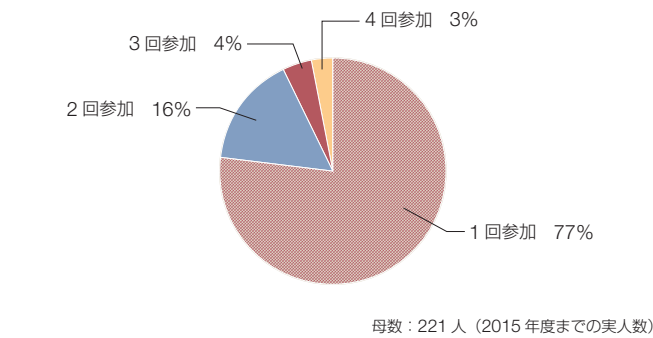
プロジェクトの参加学生を学科別に表すと、英文学科と人間社会学部の学生（大学）が過半数を占めますが、短期大学部も含め、これまでに全ての学科から学生が参加しています（グラフ1参照）。

グラフ1 参加者の学科別割合



また、参加学生の中には、グラフ2のように、1回だけではなく、複数回参加している学生もいます。自分の状況に合わせて適時、継続してプロジェクトを活用し、英語力向上の努力を続けて結果を出しています。プロジェクトでは、英語力向上やTOEICスコアアップのための努力を継続できる学生を応援します。

グラフ2 参加回数の割合



2016年度も、プロジェクトは4月から実施しており、前期2コース（入門、中・上級コース）に続き、夏期集中コース（中・上級コース）・後期2コース（入門、中・上級コース）の各プログラムを予定しています。いずれも英会話レッスン※1を中心とするプログラムです。

※1 英会話レッスンはQQイングリッシュ社から提供されます。

◆2016年度の開催コース

【前期2コース】（約3か月間）

- ①入門コース（One on One）：16名
週2日 1回30分レッスン 約3ヶ月間のプログラム
- ②中・上級コース（callan method hardcore）：17名
週3日 1回60分レッスン 約3ヶ月間のプログラム

【夏期集中コース】（約7週間）（予定）

- ③中・上級コース（callan method hardcore）：10名
週3日 1回60分レッスン 約7週間のプログラム

【後期2コース】（約3か月間）（予定）

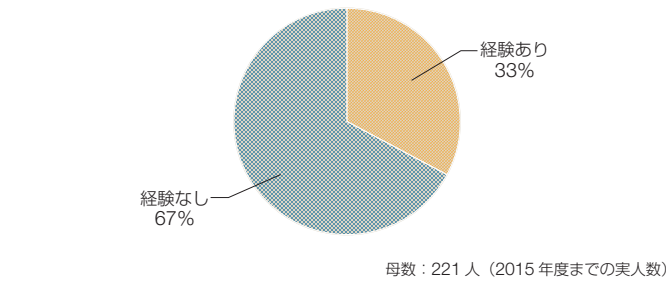
- ④入門コース（One on One）：15名
週2日 1回30分レッスン 約3ヶ月間のプログラム
- ⑤中・上級コース（callan method hardcore）：25名
週3日 1回60分レッスン 約3ヶ月間のプログラム

※1年生は後期2コースから参加可能です。

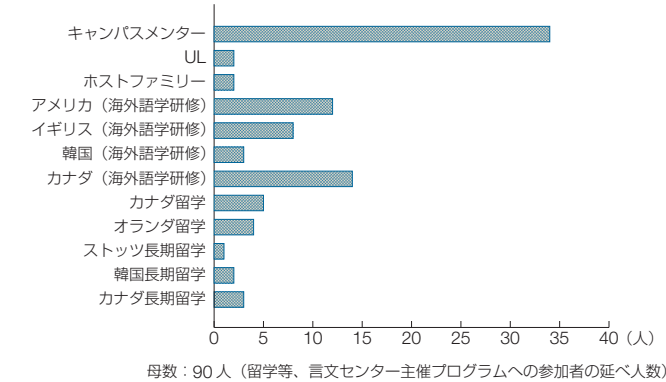
言語文化教育研究センターとの連携

グラフ3のように参加者の約3割が、言語文化教育研究センター主催の留学プログラムやキャンパスメンター等に参加しています。当然のことですが、英語力向上プロジェクトに参加している学生は、海外に興味のある学生が多く、留学前や留学後にも継続して英語力を維持・向上するために参加している学生が少なくありません。大学や短期大学部が提供する様々なグローバル化推進プログラムと合わせて活用してください。

グラフ3 留学等、言文センター主催プログラムへの参加割合



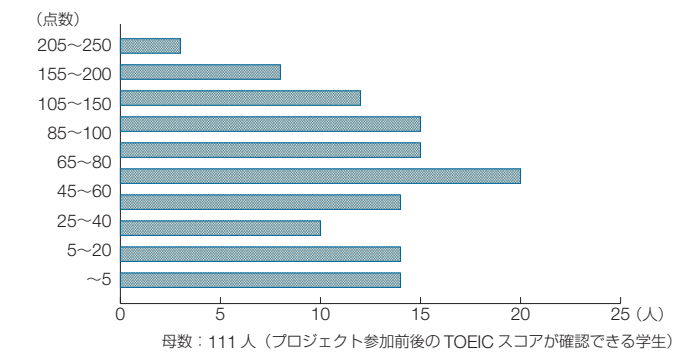
グラフ4 グラフ3の留学等、言文センタープログラムの内訳



TOEICについて

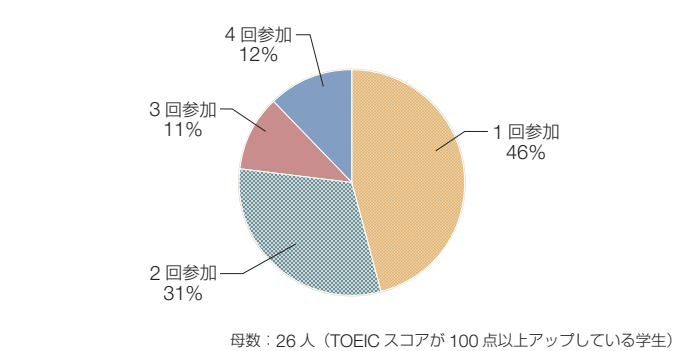
プロジェクトに参加した学生には、学内TOEICや公開TOEIC受験を義務付けています。参加前と参加後では、グラフ5のようにTOEICの点数が100点以上アップした学生もいます。

グラフ5 TOEICスコアアップ別人数



これまでにプロジェクトに参加した学生の中には、合計で4回参加してTOEICスコアが245点アップした学生がいました。TOEICスコアが100点以上アップした学生の参加回数を調査すると、グラフ6のように、複数回参加している学生が半数以上です。200点以上スコアアップしている学生は合計3名いますが、いずれも2回以上プロジェクトに参加しています。単純に、プロジェクト参加回数が多ければ良いということはありませんが、1回限りで終わらず、何らかの英語力向上の努力を継続することは重要です。

グラフ6 TOEICスコアが100点以上アップしている学生の参加回数割合

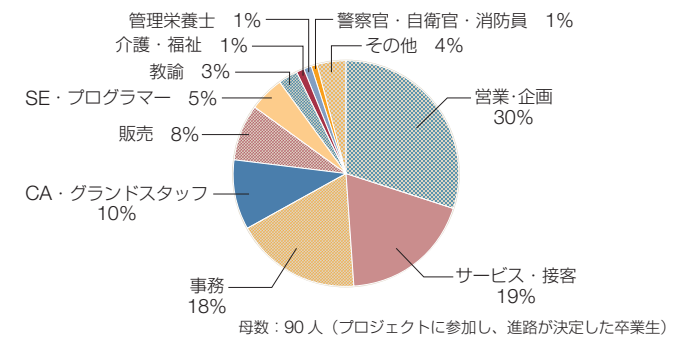


TOEICスコアがアップした学生だけではなく、過去のスコアよりダウンしてしまう学生も中にはいます。TOEICスコアのアップには、プロジェクトに参加するだけではなく、本人の努力（自学自習）、そして継続することが重要です。英語力向上プロジェクトに参加し、英語を使い、TOEICスコアを確認し、少しずつ自分の英語力に自信をつけ、卒業後も継続していく力を身につけてください。

就職状況について

プロジェクトの参加者の中には、一部ですが、航空・ホテル業界等、英語力を活かすことができる職業に就いた卒業生がいます（日本航空株式会社、ANAホールディングス株式会社、スカイネットアジア航空株式会社、株式会社JALスカイ、株式会社ドリームスカイ名古屋、株式会社プリンスホテル、みずほ証券株式会社、SMBCフレンド証券株式会社等）。英語力向上プロジェクトに参加した学生の就職先を職種別に表すと、グラフ7のようにCA・グランドスタッフは10%を占めています。

グラフ7 英語力向上プロジェクト参加者の就職先（職種別の割合）



★常磐祭への参加★

2015年度から、「英語力向上プロジェクト」は、渋谷キャンパス常磐祭に参加しています。常磐祭では、体験レッスンや展示により、プロジェクトを紹介し、理解を深めていただいています。（2016年度も常磐祭に参加する予定です。参加スタッフ募集中！ご協力ください。）



さいごに

本気で英会話を学びたい！英語力を伸ばしたい！TOEICのスコアアップに挑戦したい！という意欲ある学生のみが、このプロジェクトに参加しています。

プロジェクトでは、意欲ある皆さんに集ってもらい、互いに努力し、英会話を実践する場やランメソッドを体験する中で、英語を使う楽しさを知り、TOEICスコアアップに挑戦し、「英語力」に自信をつけてもらいたいと願っています。